

大中華文庫

漢日對照



国家出版基金项目
NATIONAL PUBLICATION FOUNDATION

大中華文庫

漢日對照

西遊記

西遊記

VIII

大中华文库

汉日对照

大中華文庫

漢日対照

西游记

西遊記

VIII



中野美代子 译

中野美代子 訳

人民文学出版社

人民文学出版社

著作权合同登记号 图字 01—2014—8254

图书在版编目 (CIP) 数据

西游记：汉日对照 / (明) 吴承恩著；(日) 中野
美代子译．—北京：人民文学出版社，2008.08
(大中华文库)

ISBN 978-7-02-007171-5

I . ①西… II . ①吴…②中… III . ①日语—汉语
—对照读物②章回小说—中国—明代 IV . ① H369.4; I

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2008) 第 100195 号

责任编辑 陈 旻

大中华文库

西游记

[日] 中野美代子 译

© 2017 人民文学出版社

出版发行者：

人民文学出版社

(北京市朝内大街 166 号)

邮政编码 100705

<http://www.rw-cn.com>

印刷者：

深圳市碧兰星印务有限公司

开本：960 毫米 × 640 毫米 1/16 (精装) 印张：264.75 印数：1000

2017 年 10 月份第 1 版第 1 次印刷

(汉日)

ISBN 978-7-02-007171-5

定价：1180.00 元 (全 8 卷)

版权所有 盗版必究

《西游记》约成书于十六世纪七十年代我国明代中叶。小说以“唐僧取经”这一历史事件为蓝本，通过作者的艺术加工，主要描写了孙悟空出世，后遇见了唐僧、猪八戒和沙和尚三人，一路降妖伏魔，保护唐僧西行取经，历经九九八十一难，终于到达西天，见到如来佛祖，最终五圣成真的故事。小说在保留取经故事的基本线索上，充满了浪漫主义的幻想色彩，幽默讽刺，诙谐风趣，深受广大读者的喜爱。

『西遊記』は、中国で16世紀の明の時代に大成した伝奇小説で、唐僧・三蔵法師が白馬・玉龍に乗って三神仙、孫悟空、猪八戒、沙悟浄を共に従え、幾多の苦難を乗り越え天竺へ取經を目指す物語。全100回で中国四大奇書に数えられる。

《大中华文库》汉日对照版书目

第一批（10种）

《周易》	《老子》
《论语》	《孙子兵法》
《孟子》	《庄子》
《水浒传》	《西游记》
《三国演义》	《红楼梦》

第二批（10种）

《诗经》	《荀子》
《楚辞》	《史记选》
《唐诗选》	《唐宋文选》
《西厢记》	《牡丹亭》
《金瓶梅》	《聊斋志异选》

第三批（5种）

《宋词选》	《元曲选》
《天工开物》	《儒林外史》
《老残游记》	

绵延不绝、奔流入海的黄河，哺育了中华各族儿女，是中华民族的母亲河。图为黄河壶口瀑布。

中華民族の母なる河、黄河。延々と途切れることなく、海に流れ込み、中国の各民族の子女を育んできた河。写真は黄河の壺口瀑布。



国家出版基金项目
NATIONAL PUBLISHING FOUNDATION

大 中 华 文 库

大 中 華 文 庫

第九十回

师狮授受同归一 盗道缠禅静九灵

却说孙大圣同八戒、沙僧出城头，靛面相迎，见那伙妖精都是些杂毛狮子：黄狮精在前引领，狻猊狮、转象狮在左，白泽狮、伏狸狮在右，猊狮、雪狮在后，中间却是一个九头狮子。那青脸儿怪执一面锦绣团花宝幢，紧挨着九头狮子；刁钻古怪儿、古怪刁钻儿打两面红旗，齐齐的都布在坎宫之地。

八戒莽撞，走近前骂道：“偷宝贝的贼怪！你去那里，伙这几个毛团来此怎的？”黄狮精切齿骂道：“泼狠秃厮！昨日三个敌我一个，我败回去，让你为人罢了；你怎么这般狠恶，烧了我的洞府，损了我的山场，伤了我的眷族！我和你冤仇深如大海！不要走！吃你老爷一铲！”好八戒，举钯就迎。两个才交手，还未见高低，那猊狮精轮一根铁蒺藜，雪狮精使一条三楞简，径来奔打。八戒发一声喊道：“来得好！”你看他横

第九十回

師と獅 授受するは同一に帰すること
道上禪 纏繞により九霊を鎮めること⁽¹⁾

さて、孫悟空は、八戒や悟浄とともに玉華のまちを出て、敵軍と面とむかってあいまみえました。

化けものどもの一群はと見れば、どれも種々雑多な獅子ばかりです。先頭が豹頭山虎口洞のれいの黄獅親分、こいつがひきいるのは、左に狻猊獅と搏象獅、右に白沢獅と伏狸獅、しんがりに猊獅と雪獅といったぐあい。そして中央には、でんと、九つのあたまをもつ大親分九霊元聖がいるのでした。

黄獅の子分の青面は、錦で円形にぬいとりした旗じるしをもって、大親分にぴったりつきしたがっておりますし、腹黒突飛と突飛腹黒は、それぞれ赤い旗をひるがえしながら、かっちりと坎宮（北）に陣どっております。

八戒は、猪突猛進し、敵の鼻さきでわめきました。

「お宝をかつばらったぬすっと化けもんめが！こんなけだものどもをどこからかき集め、なにしにきやがったんだ！」

黄獅も、歯ぎしりしながら、わめきます。

「このろくでなしのくそ坊主めが！きのうは、きさまら三人におれひとり、負けて逃げたのは、きさまらの顔を立ててやったんだ。なのに、なんちゅうむごいことをしやがって！おれの洞府は焼くわ、おれのなわばりは荒らすわ、おれの一族は殺すわ……。きさまらへの恨みは、海よりも深いぞ。さあ、逃げるなよ。きさまのご主人さまの鉢でも食らえ！」

そこで八戒、まぐわをふりあげ迎え撃ちます。両者が武器を交えて戦い、互角の勝負のまっさいちゅうだというのに、猊獅と雪獅がまっしぐらに八戒に打ちかかってきました。猊獅は鉄菱⁽²⁾をぶんまわしていますし、雪獅は三角鞭をもっています。八戒、

「よし、かかってこい！」



冲直抵，斗在一处。这壁厢，沙和尚急掣降妖杖，近前相助。又见那狻猊精、白泽精与抟象、伏狸二精，一拥齐上。这里孙大圣使金箍棒架住群精。狻猊使闷棍，白泽使铜锤，抟象使钢枪，伏狸使钺斧。——那七个狮子精，这三个狠和尚，好杀：

棍锤枪斧三楞简，蒺藜骨朵四明铲。

七狮七器甚锋芒，围战三僧齐呐喊。

大圣金箍铁棒凶，沙僧宝杖人间罕。

八戒颠风骋势雄，钉钯幌亮光华惨。

前遮后挡各施功，左架右迎都勇敢。

城头王子助威风，擂鼓筛锣齐壮胆。

投来抢去弄神通，杀得昏蒙天地反！

那一伙妖精，齐与大圣三人，战经半日，不觉天晚。八戒口吐粘涎，看看脚软，虚幌一钯，败下阵去，被那雪狮、猊狮二精喝道：“那里走！看打！”呆子躲闪不及，被他照脊梁上打了一简，睡在地下，只叫：“罢了！罢了！”两个精把八戒采髻拖尾，扛将去见那九头狮子，报道：“祖爷，我等拿了一个来也。”

说不了，沙僧、行者也都战败。众妖精一齐赶来，被行





と大声で叫び、縦横無尽に受けまくります。それを見た悟浄、降妖杖を手に、いそぎ助太刀に駆けつけますと、狻猊と白沢、それに搏象と伏狸といった獅子のお化けが、いっせいにいかかってきました。そこで悟空、金箍棒にて化けものどもを防ぎます。狻猊はやぶから棒⁽³⁾を、白沢は銅の錘を、搏象は鋼の槍を、伏狸は斧を、それぞれ武器にしております。この七匹の獅子の化けものと、三人の和尚との戦いぶりは――

棍と錘と槍と斧と三角鞭
鉄菱をつけた棒に四明鏝
七匹の獅子の七種の兵器
囲まれた三人の呐喊の声
悟空の金箍棒は怖ろしい
悟浄の宝杖もこの世に稀
八戒も風覆す勢いで暴れ
釘鉈が発する光もまぶし
前にうしろにめまぐるし
左に右にとみな勇ましい
城頭の王は三人を応援し
太鼓をたたき銅鑼鳴らす
神通をふるっての攻防に
天地も暗くひっくり返る

この化けものどもと悟空たち三人、戦うこと半日におよび、いつしか日も暮れてきました。八戒ときたら、もうよだれを垂らし、足もへなへな、まぐわをひとつ空に泳がせると、敵に背を向け逃げようとします。そこへ、雪獅と猓獅が一喝くらわせます。

「こらっ！どこに逃げる気だ？それ、一発お見舞いするぞ！」

このぼけなす、よけそこなって背中に思いきり三角鞭をくらい、地べたに這いつくばってしまいました。

「ああ、もうだめだ、だめだ！」

と叫んでいるところを、化けもの二匹につかまりました。やつらは、八戒のたてがみとしっぽをひつつかみ、かついで大親分のもとへと運びます。

「おじいさま、まずひとり、つかまえましたよ」

そのあいだに、悟空と悟浄の旗いうも芳しくなくなり、逃げの姿勢。化けものども、それとばかり追いかけます。



者拔一把毫毛，嚼碎喷将去，叫声“变！”即变做百十个小行者，围围绕绕，将那白泽、狻猊、抟象、伏狸并金毛狮怪围裹在中。沙僧、行者却又上前攒打。到晚，拿住狻猊、白泽。走了伏狸、抟象。金毛报知老妖，老怪见失了二狮，吩咐：“把猪八戒捆了，不可伤他性命。待他还我二狮，却将八戒与他。他若无知，坏了我二狮，即将八戒杀了对命！”当晚群妖安歇城外不题。

却说孙大圣把两个狮子精抬近城边，老王见了，即传令开门，差二三十个校尉，拿绳扛出门，绑了狮精，扛入城里。孙大圣收了法毛，同沙僧径至城楼上，见了唐僧。唐僧道：“这场事甚是利害呀！悟能性命，不知有无？”行者道：“没事！我们把这两个妖精拿了，他那里断不敢伤。且将二精牢拴紧缚，待明早抵换八戒也。”三个小王子对行者叩头道：“师父先前赌斗，只见一身；及后佯输而回，却怎么就有百十位师身？及至拿住妖精，近城来还是一身，此是甚么法力？”行



悟空、とっさにひとつかみのにこ毛を抜くや、噛みくだいてプツと吹きだし、「変われっ！」と叫びますと、それで百人以上の小悟空が生まれました。この小悟空たち、白沢と狻猊と搏象と伏狸と、それにあの黄獅をも、さっととり囲んでしまいます。そこで、悟空たちふたり、あらためて打ってかかり、日が沈むまでに狻猊と白沢の二匹を捕えました。

逃げのびた伏狸と搏象と黄獅の三匹は、大親分の九つあたまの獅子に報告いたします。二匹を失ったと知った大親分、

「八戒のやつをしぼりあげろ。しかし、命まで奪ってはならんぞ。まごたちふたりを返してよこしたら、八戒は返してやろう。だが、まごたちを殺すようなけしからんことをしたら、こっちも八戒を殺して償いにするのじゃ」

と言いつけました。

化けものどもは、その夜は城外にて眠りについたのでありますが、そのことは措いて――

さて、こちら悟空、獅子の化けもの二匹をかついで、まちの近くまでやってきますと、玉華王が見つけて、すぐに城門をあけさせました。また、武官三十人ほどに縄を城門まで運ばせ、獅子の化けものをしぼりあげてから、城内にかつぎこませました。

悟空はにこ毛をからだに収め、悟浄といっしょに城楼にのぼり、三蔵にあいさついたします。三蔵、

「たいへんな戦いであつたのう。ところで、八戒の命はどうなるかの？」

悟空、

「なあに、だいじょうぶですよ。こっちも二匹をとりこにしているんですから、むこうだって、八戒を殺したりは絶対にしません。まずは、こいつらをしっかりしぼりあげ、あしたの朝、八戒と交換ということにしましょう」

すると、あの三人の王子が悟空に叩頭いたしました。

「神師がはじめ戦っているときは、ひとりでしたが、あとで負けたふりをして逃げるときには、百人以上になっていましたね。それが、化けものをつかまえてまちにもどってきたときには、またひとりになっていました。これはいったい、いかなる法力なのでしょう」

悟空、にっこり笑って、

「おれさまのからだにはな、八万四千本のにこ毛があるのだ。一をも

者笑道：“我身上有八万四千毫毛，以一化十，以十化百，百千万亿之变化，皆身外身之法也。”那王子一个个顶礼，即时摆上斋来，就在城楼上吃了。各垛口上都要灯笼旗帜，梆铃锣鼓，支更传箭，放炮呐喊。

早又天明。老怪即唤黄狮精定计道：“汝等今日用心拿那行者、沙僧，等我暗自飞空上城，拿他那师父并那老王父子，先转九曲盘桓洞，待你得胜回报。”黄狮领计，便引猓狮、雪狮、抟象、伏狸各执兵器到城边，滚风酿雾的索战。这里行者与沙僧跳出城头，厉声骂道：“贼泼怪！快将我师弟八戒送还我，饶你性命！不然，都教你粉骨碎尸！”那妖精那容分说，一拥齐来。这大圣弟兄两个，各运机谋，挡住五个狮子。这杀比昨日又甚不同：

呼呼刮地狂风恶，暗暗遮天黑雾浓。走石飞沙神鬼怕，推林倒树虎狼惊。钢枪狠狠钺斧明，棍铲铜锤太毒





って十人のおれと化し、十をもって百人のおれと化し、といったぐあい
に、百千万億人ものおれに変化させることができるのだ。これはみな、
身外身の法というものだ」

王子たち、すっかり感服して、はは一つとからだを地に投げ、悟空を
拝しました。

すぐさまお斎が運ばれ、城楼の上で食事です。それがすむと、女牆の
砲眼ごとに灯りをともし、旗や幟を立て、拍子木や鈴、銅鑼や太鼓をう
ち鳴らし、夜警兵が時間ごとに大砲を放ったり、ときのをあげたりし
ました。

そうこうするうちに、夜が明けました。化けものの大親分は、すぐさ
ま黄獅を呼びつけ作戦をさずけます。

「おまえたち、きょうこそ油断せずにあの悟空と沙和尚をつかまえる
んだぞ。わしはこっそり空を飛んで城内にはいり、やつらの師匠やら玉
華王の父子やらをとっつかまえ、さきに九曲盤桓洞にもどっておるから
な。吉報を待っとるぞ」

これを承けて黄獅は、猱獅・雪獅・搏象・伏狸をひきいて、それぞれの
武器を手に城壁のほとりにやってきました。風を巻きおこし、霧を踏
んまえて、戦さをいどまんとするところ。

こちら悟空も、悟浄ともども城外におどりでて、大声をはりあげま
す。

「このぬすつと化けもんども！おれさまのおとうと八戒を返せ。そし
たら命だけは助けてやるが、さもないと、てめえら、骨までこっばみじ
んにしてくれるぞ！」

化けものども、そんな言いぶんをきくはずありません。それつとば
かり、いっせいかかってきました。

こちらの兄弟ふたりも、それぞれ智謀をめぐらし、五匹の化けもの獅
子とわたりあいます。きょうの戦いは、きのうとはまた、おおいに異な
る感じでして――

狂風ヒューヒュー地を袂り
黒い霧もくもく天をも遮る
砂石を飛ばせば神鬼も恐れ
樹を薙ぎ倒せば虎狼も驚く
鋼槍は容赦なく斧また光り
鉄菱も鞭も錘もむごく残忍⁽⁴⁾



情。恨不得囫圇吞行者，活活泼泼擒住小沙僧。这大圣一条如意棒，卷舒收放甚精灵。沙僧那柄降妖杖，灵霄殿外有名声。今番干运神通广，西域施功扫荡精。

这五个杂毛狮子精与行者、沙僧正自杀到好处，那老怪驾着黑云，径直腾至城楼上，摇一摇头，唬得那城上文武大小官员并守城人夫等，都滚下城去；被他奔入楼中，张开口，把三藏与老王父子一顿噙出，复至坎宫地下，将八戒也着口噙之。原来他九个头就有九张口。一口噙着唐僧，一口噙着八戒，一口噙着老王，一口噙着大王子，一口噙着二王子，一口噙着三王子：六口噙着六人，还空了三张口，发声喊叫道：“我先去也！”这五个小狮精见他祖得胜，一个个愈展雄才。

行者闻得城上人喊嚷，情知中了他计，急唤沙僧仔细；他却把臂膊上毫毛，尽皆拔下，入口嚼烂喷出，变作千百个小行者，一拥攻上。当时拖倒猱狮，活捉了雪狮，拿住了狻猊狮，扛翻了伏狸狮，将黄狮打死；烘烘的嚷到州城之下，倒转走脱了青脸儿与刁钻古怪、古怪刁钻儿二怪。那城上官看见，却又开门，将绳把五个狮精又捆了，抬进城去。还未发落，只见那



恨めしいのは――

まるごと悟空を呑みこめぬ

悟浄も生け捕りできぬこと⁽⁵⁾

こちら斉天大聖の如意棒は

伸びるも縮むも自由自在だ

沙和尚悟浄のあの降妖杖も

霊霄殿の外でこそ名声あり

この一戦に神通めぐらして

西の果てにて化けもの退治

五匹の化けものと悟空・悟浄、この両者の死闘まさにたけなわのころおい、あの大親分は、黒雲にうちまがり、城楼の上までまっしぐら。そこで九つのあたまをひとつりしただけで、城楼にいた文武の役人やら人夫やは腰をぬかし、ころがるように逃げおりました。おかげで大親分は、ゆうゆうと城楼のなかに突入したかと思うと、ぽっくり大口をあけ、三蔵と王の父子をそっくりくわえこみました。のみならず、坎宮の地下にまで行くや、八戒をもくわえたのです。

そもそもこの大親分、あたまが九つあるのですから、口も九つある道理。三蔵と八戒と、父王と、第一王子と第二王子と第三王子と、六人を六つの口でくわえても、まだ三つあいています。その三つの口で、思いきり叫びました。

「わしは、さきに行っとるぞ！」

五匹の獅子の化けものどもは、祖父さまが勝ったと知るや、ますます図に乗ってあべれます。

悟空はといえば、城楼でのさわぎを耳にして、敵の計略に落ちたと知りました。いそぎ悟浄に注意をうながすなり、腕のにこ毛をのこらずむしり取ります。そいつを口にふくんでよく噛みくだき、プッと吹きだし、千人からの小悟空に変え、いっせいに攻めかからせたものです。

あつというまに、猱獅を引きずり倒し、雪獅を生け捕りにし、搏象獅をとっつかまえ、伏狸獅を背負い投げにし、黄獅をぶつ殺しました。

その元気で、州城までひき返しましたが、青面と腹黒突飛と突飛腹黒だけは、つかまえそこないました。

城楼の上の役人たちは門をあけ、五匹の化けものを縄でしばりあげ、城内にかつぎこみます。

そうしたさわぎのさいちゅう、王妃がやってきて、涙ながらに悟空を



王妃哭哭啼啼，对行者礼拜道：“神师啊，我殿下父子并你师父，性命休矣！这孤城怎生是好？”大圣收了法毛，对王妃作礼道：“贤后莫愁。只因我拿他七个狮精，那老妖弄摄法，定将我师父与殿下父子摄去，料必无伤。待明日绝早，我兄弟二人去那山中，管情捉住老妖，还你四个王子。”那王妃一簇女眷闻得此言，都对行者下拜道：“愿求殿下父子全生，皇图坚固！”拜毕，一个个含泪还宫。行者吩咐各官：“将打死那黄狮精，剥了皮；六个活狮精，牢牢拴锁。取些斋饭来，我们吃了睡觉。你们都放心，保你无事。”

至次日，大圣领沙僧驾起祥云，不多时，到于竹节山头。按云头观看，好座高山！但见：

峰排突兀，岭峻崎岖。深涧下潺湲水濺，陡崖前锦绣花香。回峦重迭，古道湾环。真是鹤来松有伴，果然云去石无依。玄猿觅果向晴辉，麋鹿寻花欢日暖。青鸾声渐